

令和5年度 自己評価報告書

令和6年5月10日
学) 杉原学園 松永幼稚園

1. 本園の教育目標

心豊かでたくましい子どもの育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子どもが主体的に考えて活動できるような環境設定

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子どもが楽しめる環境	A	子どもたちが楽しみながら活動をおこなえるように環境設定をおこなった。
2	個々の対応	B	ひとりひとりに合った声かけをおこなった。また、園児を否定しない声掛けも心掛けた。
3	計画性	A	園児と共に月の目標を定め、それに向かって保育を進められた。また、年間指導計画から月案を作成、月案から週案を作成することに重点をおき、年間を通して連続性のある教育活動をおこなえた。
4	研修と研究	A	加盟する団体の研修に積極的に参加をした。また、園内研修として絵本の研修会をおこなった。
5	保護者・地域との連携	B	クラスでの活動の様子をドキュメンテーションで写真付きで発信することで、子どもの成長や課題を共有できるようにした。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	遊戯会を2学期の音楽会、3学期の生活発表会にわけたことにより、ゆとりをもって子どもたちの主体性を高める教育活動を展開できた。また、教諭が主体的に新しい保育に取り組んでいく姿勢が見られ、充実した1年だった。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園児の見取りを深める	園児のよい部分をたくさん見つけ、そこを伸ばせるような関りをしていく。
2	健康な心と身体	健康な心と体を育てるため、次年度ははだし遊びを充実させていく。
3	見通しをもった教育活動	先を考え、優先すべきことなど準を考えて計画的に教育活動が展開できるようにする。
4	支援が必要な子の対応、療育施設との連携	個々の幼児（特に配慮を必要とする幼児）について話し合い、どのような配慮、支援があればよいか共通理解を図る。
5	保護者・地域との連携	ドキュメンテーションなどで保護者と教育内容を共有できているが、今までと同様、保護者と対面で伝えあうことも大切にしていきたい。